

つぎはぎ通信は 緋SHOP 西田が発行してほす。

つぎはぎ

第152号

2026年2・3月

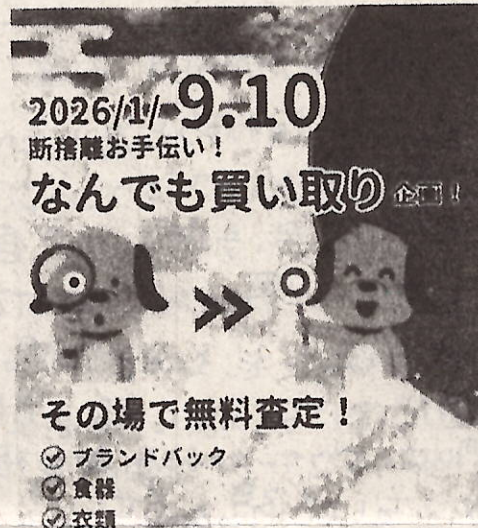


〒959-2021 阿賀野市中央町2-10-10

『必ず笑顔でお帰りしていただけるように頑張ります。』 ☺

昨年の秋(10月又は11月頃)に取引先のSさんから「お客様の断捨離のお手伝い。」をやってみませんか?!と問いかけがありました。テレビCMにも度々登場する「買い取り企画」をお店でやってみませんか?という事なのです。

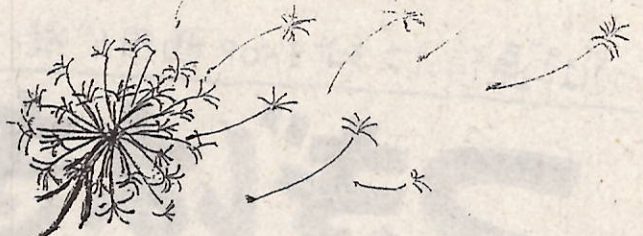
大阪の会社でとても信用のあるきちりとした会社を紹介しますヨ。.....
かなりそれから迷い断捨離できない人間だし方がいて、いつも通っているのなら「行ってみよう!」と考えて1/9(金)・10(土)の2日間を開催しました。
元々は宝石を取扱う会社宝飾品が並び、さらに「お顔も体験コーナー」も同時に行いたいのはこれからです。西田さんを信用してだから査定が殆どゼロでもけてあげたいと思います。」と



ました。私自身がなかなかもしかしてお客様も同じような馬判染みの店で買取りにして欲しいと言ってる人がいるのでは? 期間限定で「なんでも買い取り企画」この紹介してもらった会社はという事も有り店内いっばいに心も引き上げてくれる「ヤージュエリ」貝辰おいました。(普段とは全く別世界!)とにかくすばらしい社長でしご来店になり持ち込んだ品出来る限り500円でも1000円でも付話し。「来ていただいたお客様

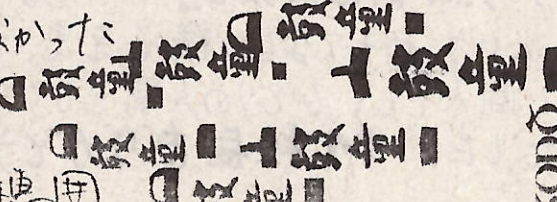
全員が笑顔で帰っていただきたいと私に面と向って言うのです。最初はあ、けにとられていましたが、本当にお客様全員が笑顔でお帰りになりました。店全体が何かハッピーと明るくなった感じがしました。そういえば昔 松下幸之助さんの本を読んだなかにあった言葉が思い出されました。「付けてあげる物(おまけや品物)が無い時は笑顔を」.....せめて笑顔だけでも添えて相手に喜んでもらおう。」というおもてなしの精心を思い出しました。 どうまとめて良いかわかりませんが、商人としてひとりの人間として忘れていた「心」を思い出させてくれた2日間でした。 M社長 ありがとうございます。

Staffの^{スタッフ}声



人にちほ 金子です。
 毎来からず"と氣になつていたM-1のグランプリ「タクロウ」一度見てトリコです♡
 私の中の芸術作品のテンポも内容も私史上最高でした。ゴッホやモジリアニにも匹敵
 するレベル。私の中でもう一つ忘れられない「芸術」が「あり得る」。それは28年前の長野オリ
 ンピックのフィギュアスケート。フランス代表、キャデラック選手のダルトン。
 今は便利な時代で録画とか無くてもユーチューブで見れるんですね...。
 時々思い出したように見えています。
 そして、もう1つ。私が「最初に見たNHKで特集した「フジコヘミング」さん。まだ世田谷に住ん
 だ頃のことです。意味も分からず「衝撃」を受けました。その人の生き方、や物語りか、そのまゝ音に
 なる言葉には表わせない「魂のふるえ」が響きました。これは私の人生の彩り、豊かさ(にたが)ています。

還暦ニョック!! その日は大雪予報にもかかわらず"お昼こころには太陽サッサンでした。
 おニユーのブーツをはいて古本屋さんを回ろうと思ひ、その前にお父ちゃんにあつたか服を
 買おうかとユウコロハ。入口前に車を停めて、さ、そうと入るはずが、糸敷屋におニユーの"ツカ"
 引かかひ膝から顔面に"えっ?! 私、今、手、出たよね? 自分に問ひかけることコン数秒。
 どうな車なんだ"姿だったのか。通りかかひの男の人が声をかけてくれました。「大丈夫ですか?」私は
 大丈夫ですをくり返し、その日「雪どおせから」と、その日は太陽サッサン雪なにかとこにはあほせし
 きつとフォローしてくれただのネ。竹園だつたにちかひない。顔は見なかつたけど、見れなかつたけど"であ
 てなわけだ"私の目と目の間には"ホウサー"が鮮創膏を張っているところに、私も単独たように
 鮮創膏を張っている。マスクをしても隠れませぬ!! 還暦の衰えを顔で知たお田でした

断捨離には終わりが無いと言いますが私の場合、台所用品、特に
 器がたかたか溜まってきました。今回友だちがリフォームをするというので
 食器棚も処分するということ。もちろん器も大量にという話を聞き、便乗し
 一緒に処分することに。雪の為外に出にくいことも抑え、奏以、仕事(は)が
 集中して作業が進みました。長い間、あれこれたがった
 場所の掃除もでき、気持ちのいい台所: 
 変わりつつあります。まだまだ、あれこれ、若穂田 